

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

試			
---	--	--	--

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		60	0	40	0	0	100
総合 能力 指標	知識・技術力	40	0	10	0	0	50
	思考・推論・創造する力	20	0	10	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
問題を発見・解決する力		0	0	10	0	0	10

評価の方法			評価のポイント	フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点		
試験	①	✓	授業内で定期的の実技も含めた試験を実施して評価する。試験内容は、授業中に取り組んだ実技の内容に基づく問題を出題し、理解度を問う。(60%)	試験結果に関する講評と解説を行う
	②	✓		
	③	✓		
	④			
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①	✓	疾患におけるグループワークを行った成果発表の内容で評価を行う。(40%)	試験結果に関する講評と解説を行う
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

備 考	
他 担 当 教 員	高村 浩司、三科 貴博、粕山 達也、関口 賢人、坂本 祐太、大塚 篤也、 甘利 貴志、元山 美緒、 新任教員
教員の実務経験	医療機関、介護施設での実務経験あり
実践的授業の内容	病院や介護施設での理学療法士の実務経験を基に、正確な検査・測定技術を身に付けられるように指導を行う。 *実技を実施する際は、動きやすい格好で参加すること。実技テストを行うときには実習着を着用し身だしなみに注意すること。
そ の 他	*全て対面授業で実施する予定である。大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を厳守すること。問題がある場合は面接授業の参加は認めない。今後のコロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更がある可能性がある。